

公募展 第1回

松伯 日本画展

大賞

「染まりゆく」

モリ ユキエ
森 友紀恵(茨城)



平成28年 2月9日(火)～3月6日(日)

●「列品解説」平成28年2月10日(水)午前10時30分頃より
展示室にて開催

- 休館日 月曜日
- 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
- 入館料 大人(高校生・大学生を含む)820円/小学生・中学生410円
※20名以上は団体割引1割引
※障がい者手帳のご提示によりご本人と同伴者1名まで2割引

主 催：公益財団法人 松伯美術館
近鉄グループホールディングス株式会社 読売新聞社
後 援：奈良県 奈良市 奈良県教育委員会 奈良市教育委員会
読売テレビ

松伯美術館
SHOUHAKU ART MUSEUM

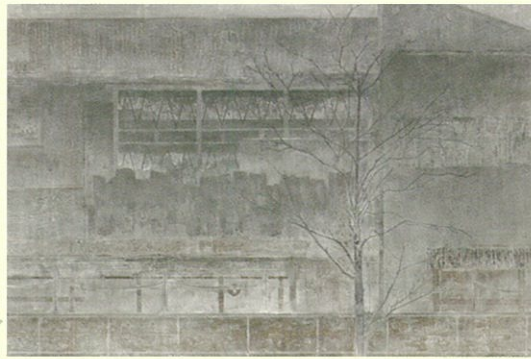
未来へつなぐ 日本画の世界

●松伯美術館では開館当初から「花鳥画」というジャンルに限った公募展を開催し21回を重ねて参りました。若い作家の花鳥画離れを恐れてのことでありましたが、ようやく定着し良好な現象を生んだように思っております。日本画は自然との一体感という日本人独自の感性から生まれるものです。今の時代、日本画の独自性を再確認し、力強く世界に主張するべき時期に来ていることを感じます。今年度はジャンルを限らない自由課題による「松伯日本画展」として作品を公募いたしました。審査により選ばれた日本画作品25点を展示いたします。未来へつなぐ日本画の秀作を是非ご高覧くださいませようご案内申し上げます。

優秀賞



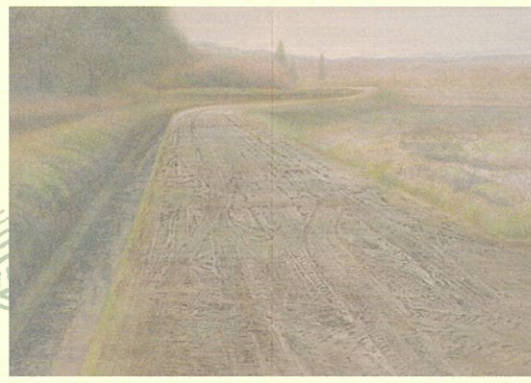
優秀賞「青い家」小杉 侑未



優秀賞「冬の日」杉山 佳



優秀賞「予感」谷野 剛史



優秀賞「つづくこの道を」永井 学

●第1回松伯日本画展入賞者(敬称略)

大賞	「染まりゆく」	森 友紀恵 (茨城)			
優秀賞	「青い家」	小杉 侑未 (京都)	「冬の日」	杉山 佳 (東京)	
	「予感」	谷野 剛史 (京都)	「つづくこの道を」	永井 学 (三重)	
入賞					
「ゆらり」	飯田 穂野香 (愛知)	「地一同化するもの」	池庄司 淳 (滋賀)	「紫式部」	井上 貴絵 (長野)
「木守り」	小田 賢 (兵庫)	「広漠たる」	角谷 紀章 (東京)	「月あかりの雫」	上岡 奈苗 (京都)
「夜光」	北川 由希恵 (石川)	「レインノイズブレーキ」	白石 綾奈 (愛知)	「逍遙」	杉木 智美 (愛知)
「いつも…そこに」	館石 美和子 (奈良)	「土蔵」	土居 三曜子 (広島)	「萌芽出づ」	中井 美智子 (奈良)
「探したの日」	永井 祥浩 (埼玉)	「近くて遠い」	野口 愉加 (奈良)	「みのり」	華尾 美穂 (奈良)
「足音」	藤原 郁子 (兵庫)	「鈍色」	松本 啓利 (大阪)	「枯れた言葉たち」	吉垣 光 (愛知)
「Forest」	吉澤 光子 (埼玉)	「夕映え」	若林 静香 (京都)		

●特別展示室では上村松園・松篁・淳之の作品もご覧いただけます。

松園「春の旅」(昭和14年)、松篁「水温む」(昭和63年)、淳之「初めての冬」(平成5年)、他

松伯美術館
友の会

会員を募集しております。
皆様のご入会をお待ちしております。

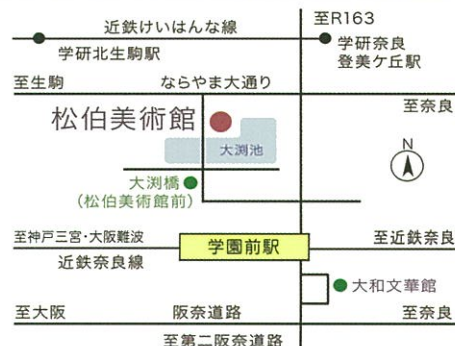
松伯美術館
SHOUHAKU ART MUSEUM

〒631-0004奈良市登美ヶ丘2丁目1番4号
TEL.(0742)41-6666/FAX.(0742)41-6886
<http://www.kintetsu-s-gd.co.jp/culture/shohaku/index.html>

【交通のご案内】

近鉄奈良線「学園前駅」北口
バスターミナル⑤⑥番のりばより
バスで5分
「大洲橋(松伯美術館前)」下車
大洲橋を渡った右側。

※ 駐車台数に限りがあるため
できるだけ 電車・バスで
お越しください。



割引入館券を近鉄主要駅にある
駅営業所にて発売中!

※ 学園前駅では販売していません。

◆販売期間：平成28年2月1日(月)～3月6日(日)
◆割引入館料：大人(高校生・大学生含む) 650円 / 小学生・中学生 320円

上村松園・松篁・淳之三代
四季のいろどり展

●平成28年3月20日(日)～6月19日(日)●

(前期・後期で展示替えをいたします)

前期：3月20日(日)～4月24日(日) / 後期：4月26日(火)～6月19日(日)

次回展覧会